

まつ ばら し
松 原 市
だい 第 5 次
そう ごと けい かく
総 合 計 画
— こども ばん 版 —

みんなで作る
みらい
未来へつなげるまち
まっばら



し みる ひとり
市民一人ひとりが
まちづくりの
いちいん ちから あ
一員として力を合わせて、
みらい まつばらし
未来の松原市を
つくっていこう!

まつばらし
これからの松原市はどうなるの…?

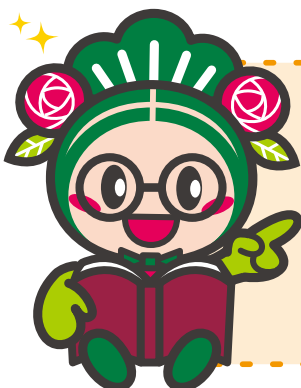


にほんぜんたい じんこう へ まつばらし
日本全体で人口が減っており、松原市でも
このまま何もしないと、どんどん人口が減り、
とく こ わか ひと へ
特に子どもや若い人たちが減ってしまいます。

しょうらい だいがくしんがく しゅうしょく
将来、大学進学や就職をするときに、
まつばらし ひと
松原市をはなれてしまう人がいるかもしれません。

まつばらし す ひと へ こ わか
松原市に住む人たちが減り、子どもや若い
ひと すく げんき
人が少なくなると、まちのにぎやかさや元気が
なくなってしまいます。

だい じ そうごうけいかく けいかく た じっ
そこで、「第5次総合計画」をつくり、さまざまなまちづくりの計画を立て、実
こう まつばらし す す つづ おも ひと ふ
行していくことで、松原市に、住みたい・住み続けたいと思ってくれる人を増やし
たり、まちの魅力を高めていくことを目指します。



みらい まつばらし
みなさんは未来の松原市がどんなまちだったら、
す つづ いちど へ
ずっと住み続けたい、一度はなれても帰ってきたいと
おも
思えるでしょうか？

まつばらし 松原市のこれからの取り組みは…?

みらい まつばらし
未来の松原市を、たくさんの人たちが「住みたくなる・住み続け
たくなるまち」にするために、「松原市をこんなまちにしたい!」と
いう思いが込められたものが「将来都市像」です。



まつばらし しょうらいと し ぞう 松原市の将来都市像

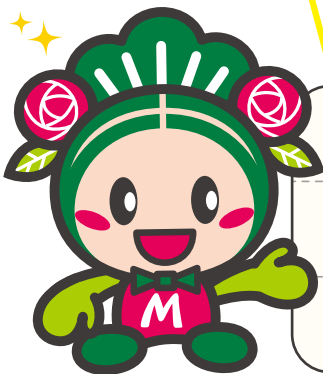
みらい
みんなでつくる 未来へつなげるまち
まつばら

じんこう へ こ わか ひと すく ひと みるよく
人口が減り、子どもや若い人が少なくなっていくなかで、人もまちもさらに魅力を
たか つか たいせつ
高め、それを伝えていくことが大切です。

まつばらし も しょうず つか
そのため、松原市が持っているよいところを上手にを使って、これまでよりもさらに
みりよくてき みらい かぞく とも
魅力的なまちとして未来につなげていくことをみなさんやみなさんの家族、友だち、
きんじょ く ひと まつばらし ない はたら ひと きょうりよく と
近所に暮らす人たち、松原市内で働く人たちなど、みんなで協力していっしょに取り
く め ざ
組んでいくことを目指します。

みらい まつばらし
みなさんは、未来の松原市をどんなまちにしたいですか?

ねんご せいかつ そうぞう
8年後のまちとあなたの生活を想像してかいてみましょう!





「みんなでつくる 未来へつなげるまち まつばら」

はしら
まちづくりの柱 **1**
あんしん あんぜん
安心・安全で
かつりよく う だ
活力を生み出す
まちづくり



ち いき しげん かつよう
地域資源の活用により
みりよく かつりよく
魅力と活力があふれる
ち いき
地域をつくります

か べんり
買いものが便利なまち、
はたら ぼ しょ
さまざまな働く場所が
あるまちへ！

し じん いのち ざいさん
市民の命と財産を
まも あんしん あんぜん
守る安心・安全な
かんきょう
環境をつくります

さい がい つよ
災害に強く、
はんざい じ こ
犯罪や事故が
すく
少ないまちへ！

はしら
まちづくりの柱 **2**
ひと そだ
人を育て、
ひと かがや
人が輝く
まちづくり



みんなで
こそだ かにい ささ
子育て家庭を支える
ち いき しゃかい
地域社会をつくります

こそだ ち いき
子育てを地域の
みんなで手助け
できるまちへ！

がっこう ほ ご しゃ ち いき
学校・保護者・地域の
れんけい みりよく
連携により魅力ある
きょういくかんきょう
教育環境をつくります

こ せい ちやう
子どもがのびのび成長し、
いつまでもまな
学べるまちへ！

はしら
まちづくりの柱 **3**
みりよく はっしん
魅力を発信し、
し じん とむ すす
市民と共に進める
まちづくり



た よう みりよく こう かにてき はっしん
多様な魅力をつくり、効果的に発信することで
い す く つづ
行ってみたい・住んでみたい・暮らし続けたい
ち いき
地域をつくります

ひと まつ ばら し ひ こ
たくさんの方が松原市に引っ越してきたり、
かん こう おとず ちゆうもく
観光で訪れたりする注目されるまちへ！

む はしら すす に向けて3つの柱でまちづくりを進めます！

けいかくてき きばんせいび
計画的な基盤整備により
かいてき く ば
快適な暮らしの場をつくります

い どう べんり
移動が便利で、きれいで
あんしん せい かつ
安心して生活できるまちへ！

かんきょうほ ぜん いしき こうじょう
環境保全意識の向上により
じぞくかのう ちいき
持続可能な地域をつくります

リサイクルや
ぶん べつ おこな
ごみの分別などが行われ、
ち きゅうかん きょう く
地球環境にやさしく暮らせるまちへ！

だれ すこ
誰もが健やかに
く
暮らすことができる
たいせい
体制をつくります

けん こう
健康づくりに
と く
取り組みやすく、
びょう き あんしん
病気になっても安心して
いりょう
医療にかかれるまちへ！

ふくし じゅうじつ
福祉の充実により
あんしん く
安心して暮らせる
ち いき
地域をつくります

とし よ しょうがい ひと
お年寄りも障害のある人も、
みんなが助け合いながら
たす あ
暮らせるまちへ！

じんけん きょうせい いしき
人権・共生意識の
こうじょう だれ
向上により誰もが
みと あ ちいき
認め合う地域をつくります

みんながおたがいを
おも
思いやり、なかよく
く
暮らせるまちへ！

し みんなかく うなが きょうどう
市民参画を促し協働により
ちいき
地域のつながりをつくります

ち いき もん だい
地域の問題にみんなでいっしょに
と く
取り組めるまちへ！

あんていてき ぎょうさいせい うんえい
安定的な行財政運営の
しくみをつくります

し じん せい かつ
市民の生活を
おう えん し やく しよ
もっと応援できる市役所へ！

かんが
みんなができることを考えてみよう!

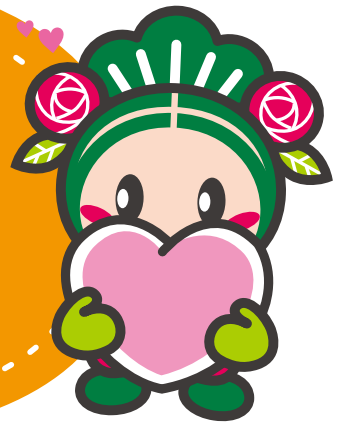


まつばらし
これからの松原市をつくっていくのは、みなさんのような若い世
だい
代です。

じぶん いま おとな まつばらし
自分たちが今できること、大人になったら松原市でやってみたい
まつばらし じゆう かんが
こと、松原市のためにやってみたいことを自由に考えてみましょう。

Blank writing area with horizontal dashed lines for text input.

しみんひとり ちから あ とく
市民一人ひとりが力を合わせてまちづくりに取り組む
こと、それが大きな力となり、未来の松原市につなが
ります。みなさんもいっしょに「みんなでつくる 未来
へつなげるまち まつばら」をつくっていきましょう。



まつばらし だい じ そうごうけいかく ばん
松原市第5次総合計画【こども版】

へいせい ねん がつ
平成31(2019)年3月

はっこう おおさか ふ まつばらし へんしゅう しちょうこうしつ きかくせいさく か
発行:大阪府 松原市 編集:市長公室 企画政策課

おおさか ふ まつばらし あ お ちようめ ばん ごう だいひよう
〒580-8501 大阪府松原市阿保1丁目1番1号 TEL: 072-334-1550(代表)

<https://www.city.matsubara.lg.jp>